

くまもと戦跡ネット第35号
平成30年3月27日

熊本市長 大西 一 史 様

株式会社 オフィス美保
代 表 古閑 宏二郎
くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク
代 表 高谷 和生

旧健軍飛行場無蓋掩体壕調査について（要望）

早春の候、貴職におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
かねてより本会の「戦争の実相」と「平和の尊さ、大切さをつたえる」諸活動につきましましては、多くのご支援、ご協力をいただきお礼申し上げます。

さて、本会では熊本市東区戸島本町古閑宏二郎様の依頼を受け、隣接地の近代遺跡調査を今年1月より実施しております。その結果は、別添の「熊本市戸島町で発見された健軍飛行場無蓋掩体壕（第3報）」にある通りです。

本遺跡は「陸軍熊本（健軍）飛行場掩体壕」で、現在では当飛行場跡としては唯一残された遺構です。近隣住民証言・旧図等により飛行場への誘導路も比定でき、東部外郭に常駐する部隊、もしくは敗戦末期に本飛行場を中継基地として利用した陸軍特攻部隊の防空用掩体施設（小型特攻機「飛燕」等を格納）であると想定できます。

特に地権者古閑様による竹林伐採後の3月18日「ドローン全景撮影及び測量調査」で、全国的にも貴重な「対空偽装用溝遺構14箇所」等が確認されました。今後地権者のご意向では、地域への一定期間の見学開放後は、宅地用地として削平される予定です。

つきましては、旧健軍飛行場及び戸島掩体壕は「当市、当地域における近代史の特徴をよく示す遺跡であり」「遺構が良好に保存されており、学術的価値が高い」と考えられますので、全容解明のため古閑宏二郎様と連名で下記の措置をお願い申し上げます。

記

- 1 発掘調査による記録保存
熊本市東区戸島本町4-45隣接地「健軍飛行場無蓋掩体壕」
- 2 添付・提供資料
 - ①高谷和生「熊本市戸島町で発見された健軍飛行場無蓋掩体壕（第3報）」
 - ②戸島無蓋掩体壕全景写真（平成30年3月18日 TKU撮影資料）3枚
 - ③戸島無蓋掩体壕フォトスキャン図（平成30年3月18日 本会作図資料）1枚
 - ④熊本（健軍）飛行場及び三菱重工業熊本航空機製作所、隣接する帯山・練兵場
米空母「ホーネット」艦載機・1945年5月14日撮影 工藤洋三氏提供
 - ⑤報道資料 毎日新聞社・平成30年3月21日記事「陸軍飛行場無蓋掩体壕」
熊本日日新聞・平成30年3月20日記事「掩体壕跡 状態良い」
熊本日日新聞・平成30年2月20日記事「健軍飛行場 貴重な遺構」
毎日新聞社・平成30年1月30日記事「熊本に屋根ない掩体壕」



連絡先

□株式会社 オフィス美保 代表 古閑 宏二郎
096-389-2837
□くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク 代表 高谷 和生
個人携帯 090-1513-5528
Eメール takayanagi912@yahoo.co.jp
HP URL <http://www.kumamoto-senseki.net/>